

## あきたこまち収穫

三重県紀宝町  
県内いち早く

【三重・伊勢】JA伊勢管内の紀宝町で、三重県内トップを切っ  
て盆前に出荷できる早  
場米「あきたこまち」  
の稲刈りが始まった。



早場米の稲刈りをする  
中西さん

紀宝町では「あきたこ  
まち」を生産する農家  
2戸が、計1・07畝で  
栽培している。今年産  
の収穫量は4・5トを  
見込んでいる。

中西和益さん(76)  
の同町にある田んぼ30  
アでは昨年より1日早  
い7月29日に収穫作業  
を始めた。中西さんは  
田んぼの状態を確認し  
た後、コンバインを操  
り、黄金色の稲穂を刈  
り取っていった。

収穫した米は「新米  
あきたこまち」として  
熊野市有馬町の同JA  
ファーマーズマーケッ  
ト「ほほえみかん」を

はじめ同JAの購買店  
舗で8月4日から5  
2300円で販売す  
る。毎年、中元などの  
贈答用として人気を集  
めている。

同JA御浜経済セン  
ター営農企画指導グル  
ープの濱口修好副グル  
ープ長は「今年は、移  
植後から低温で推移し  
ていたため、収穫がや  
や遅れると心配した  
が、なんとか7月中旬に  
収穫を迎えられた。品  
質にも期待したい」と  
話す。

東海